

平成 15 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社ディスコ
代 表 者 名 代表取締役 溝呂木 斉
社 長
(コード番号 6 1 4 6 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 中 山 勉
経営企画室長
(電話番号 03-3743-0111 (代表))

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 11 月 5 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 5 日発表)	37,000	1,800	1,000
今回修正予想 (B)	37,200	1,900	520
増減額 (B - A)	200	100	480
増減率	0.5	5.6	48.0
(ご参考) 前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	30,374	2,290	1,795

2. 当期の業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 5 日発表)	25,000	650	250
今回修正予想 (B)	25,300	1,200	600
増減額 (B - A)	300	550	350
増減率	1.2	84.6	140.0
(ご参考) 前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	19,349	459	83

3. 理由

売上高

当下期につきましては、第3四半期に半導体メーカー等による設備投資の一部延期の動きがありました。しかし、第4四半期に入ると携帯電話やデジタル家電など向けの半導体需要の回復が見られ、台湾、韓国、日本など、地域的には偏りはあるものの主力製品であるダイシングソーなどの機械売上高が前四半期比大幅に増加いたしました。このため、平成14年11月5日発表の予想数値を達成できる見込みです。

経常利益

主にディスコ本体を中心として上記の売上増加などによる粗利益の改善が見られました。また、販管費も想定以下の水準にとどまりそうな見込みであり、経常利益が連単共に当初予想を上回る見込みであります。

当期純利益

上記により、単独当期純利益が当初予想を上回る見込みであります。

しかし、連結では、子会社における繰延税金資産の計上厳格化により5億円程度の取り崩しを行うこととしたため、税効果による法人税等調整後の連結当期純利益を修正するものです。

以上